

3類型	農林水産物	通巻番号	8-27-005
地域資源名	くり	認定日	平成27年10月21日
地域	熊本県全域	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名:「やまえ栗」100%使用した「栗」菓子のシリーズ化と、新商品開発事業

会社名: 有限会社やまえ堂
 連絡先: TEL: 0966-24-7324
 FAX: 0966-22-5494

所在地: 熊本県球磨郡山江村山田丁821
 H P: <http://www.yamaedo.jp/>

事業概要(地域産業資源の活用)

やまえ栗(和栗)は大粒でほっこりとした甘みが特徴である。近年、JR九州のクルーズトレイン「ななつ星」やJALのファーストクラスのデザートとして使用されるなど注目を集めている。本事業では、やまえ栗の健康効果を全面的にPRした栗商品「栗きんとん」のシリーズ化を図る。また、新たな商品として、マロングラッセタイプの渋皮煮の開発や販路開拓に取り組む。



豊かな環境で育まれる
“やまえ栗”

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

やまえ栗は、健康を維持する働きを支える栄養素であるタンパク質やビタミン(A、B1、C)、カリウムなどを比較的豊富に含み、体内では生成されないミネラルや亜鉛を豊富に含んでいる。さらに渋皮には、老化現象を促す活性酸素を除去する成分を含むなどの特性があるため、健康志向の強い消費者の需要が見込まれる。

◆需要の開拓の方針

健康志向の強い消費者を販売メインターゲットとし、インターネットによる通信販売の確立や、観光客向けに空港や駅などでの販売拠点の開拓、業務用商品の開発などで新たな需要の開拓を行う。

◆商品の特性

健康志向の強い消費者の市場ニーズがあり、販売ターゲットとすることで、その需要に応える商品開発(ネーミングやパッケージ等)につなげる。また、HACCPを導入することで、衛生管理システムを確立し、安心安全面においても他の競合品、類似品と比べても競争力があるものとする。



製造工程

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

原料の安定供給やブランド力向上の観点から、やまえ栗の「生産者」や「JAくま」と連携し、ふるさと名物応援宣言をしている「山江村」や「山江村商工会」に支援を仰ぎつつ、地域を挙げてブランド化に取り組んでいく。



栗きんとん